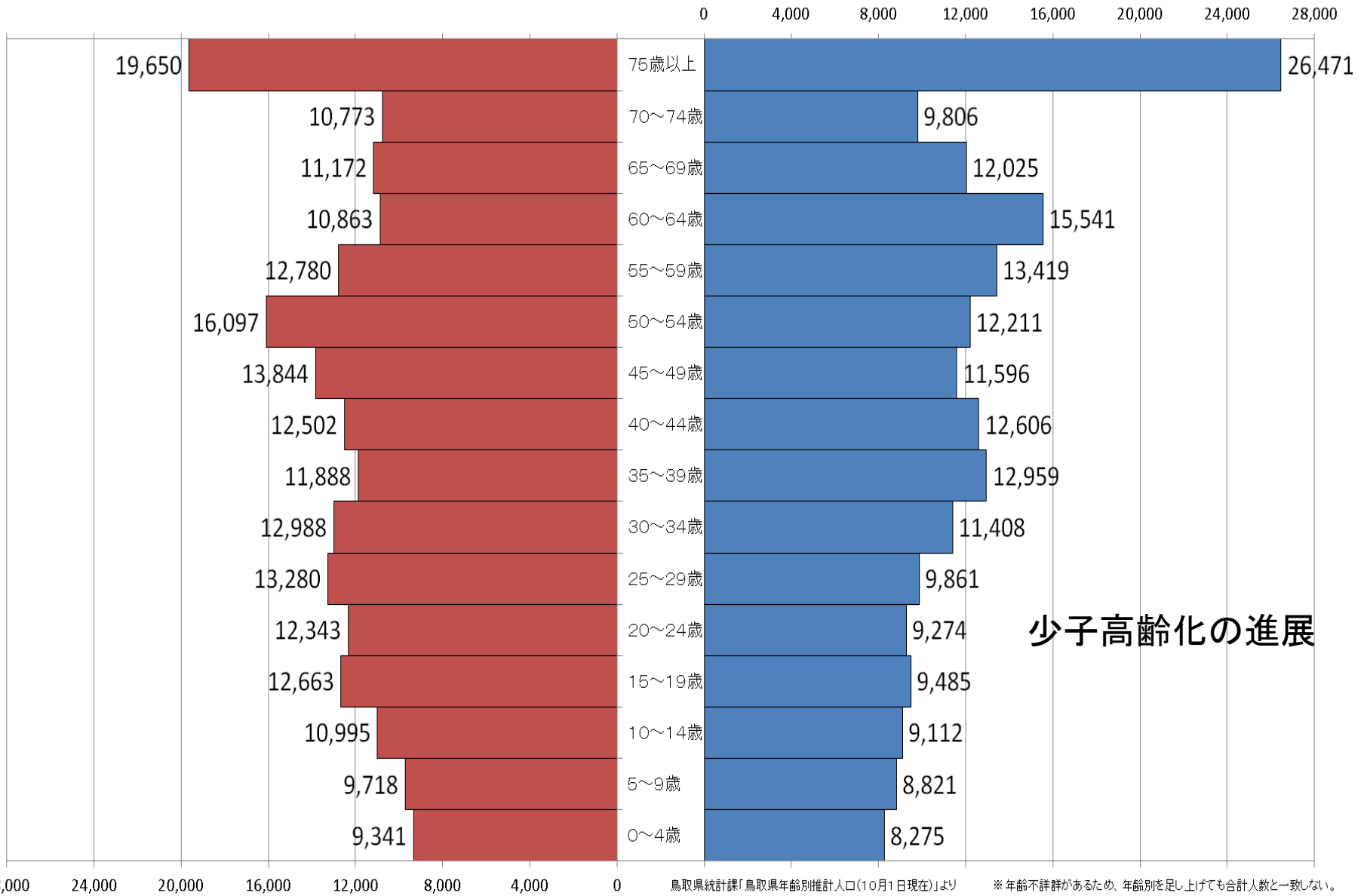


# 鳥取市の人口に関する状況

- 鳥取市年齢別人口ピラミッド10年間の変化
- 鳥取市人口移動ピラミッド(平成25年中)
- 鳥取市地域別(合併前地域別)人口推移
- 鳥取市の15歳以上40歳未満の社会動態
- 合計特殊出生率の年次推移
- 出生数の推移
- 鳥取市の婚姻件数の推移
- 鳥取市の人口推計(国立社会保障・人口問題研究所)
- 鳥取市の人口推計(日本創成会議)

# 鳥取市年齢別人口ピラミッド10年間の変化(H15とH25の比較)

■ H15 (2003) 10/1 : 201,197人 ■ H25 (2013) 10/1 : 194,256人

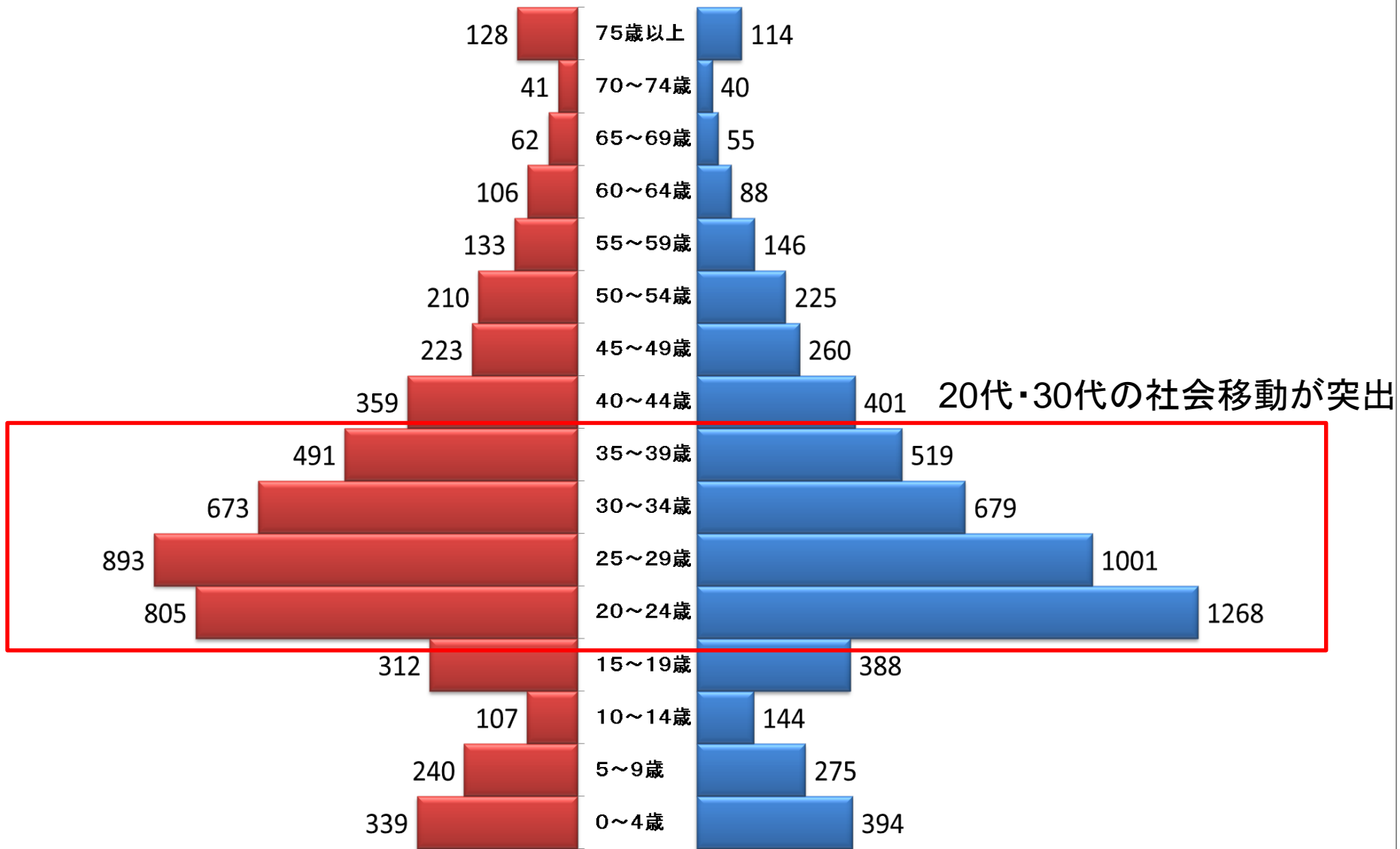


少子高齢化の進展

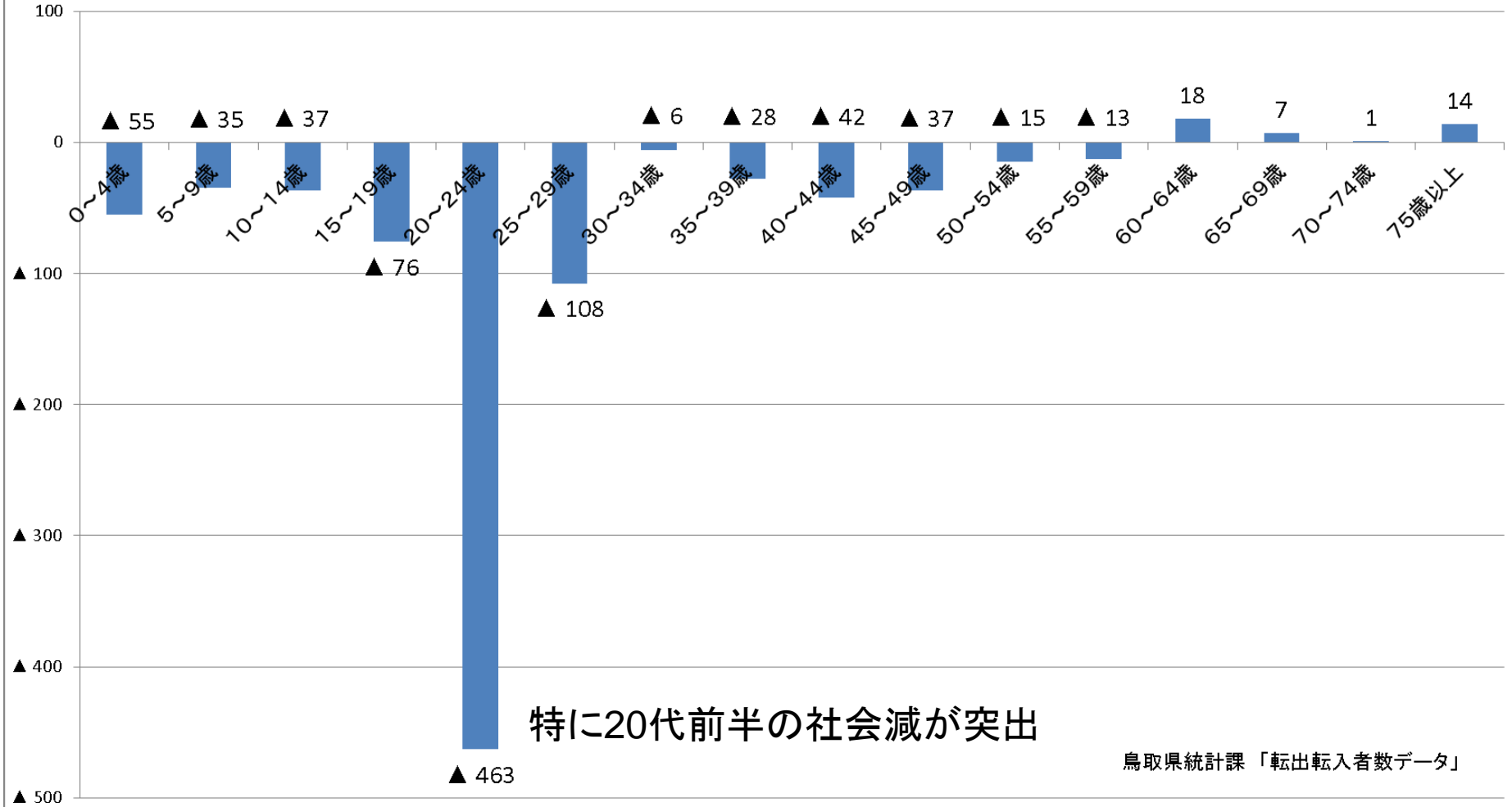
鳥取県統計課「鳥取県年齢別推計人口(10月1日現在)」より ※年齢不詳があるため、年齢別を足し上げても合計人数と一致しない。

# 鳥取市人口移動ピラミッド(平成25年1月～12月期)

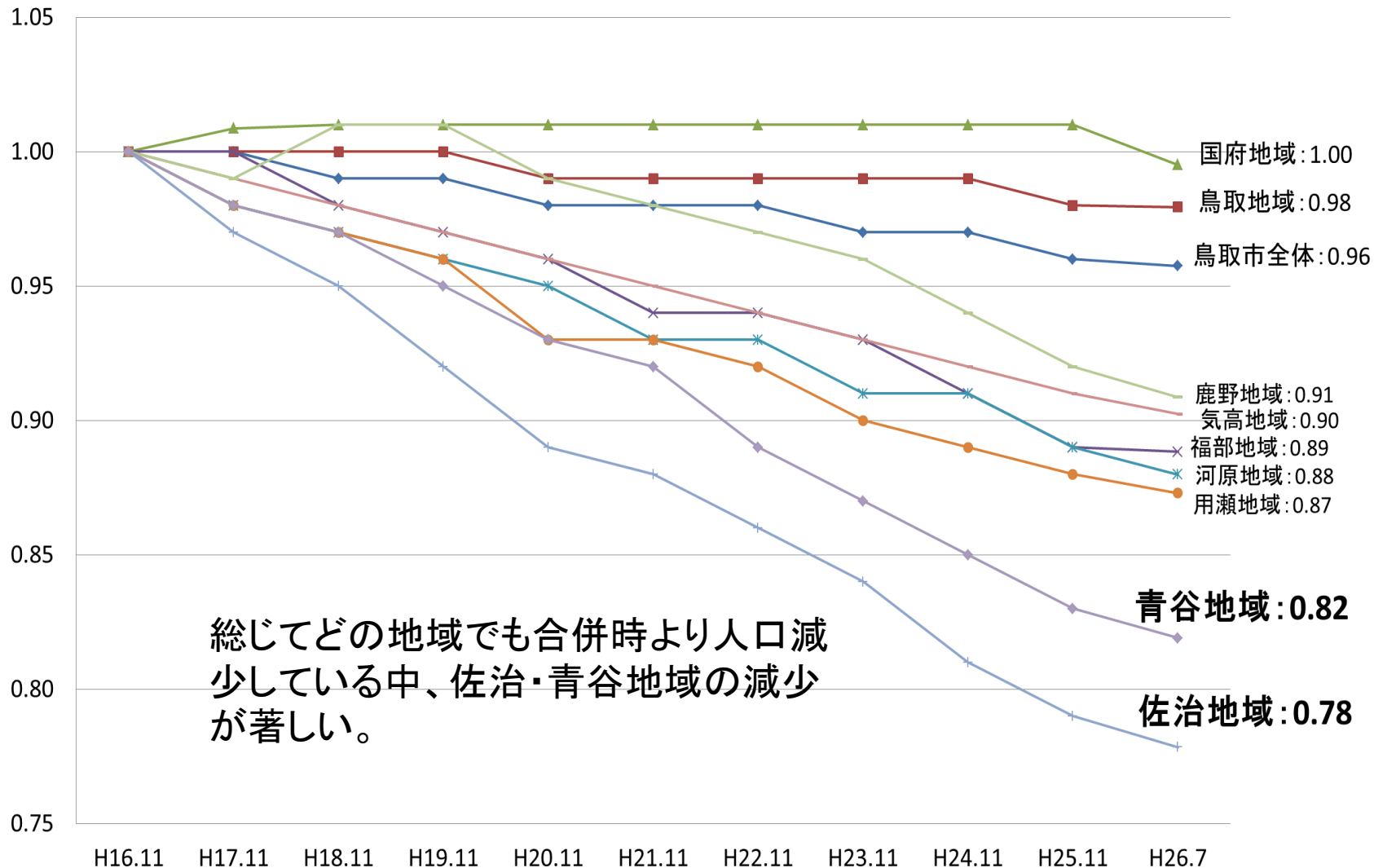
■ 転入 ■ 転出



# 鳥取市の年齢別社会動態 (平成25年1月～12月期 転入者数－転出者数)



## 鳥取市地域別人口推移 (H16.11人口からの増減)



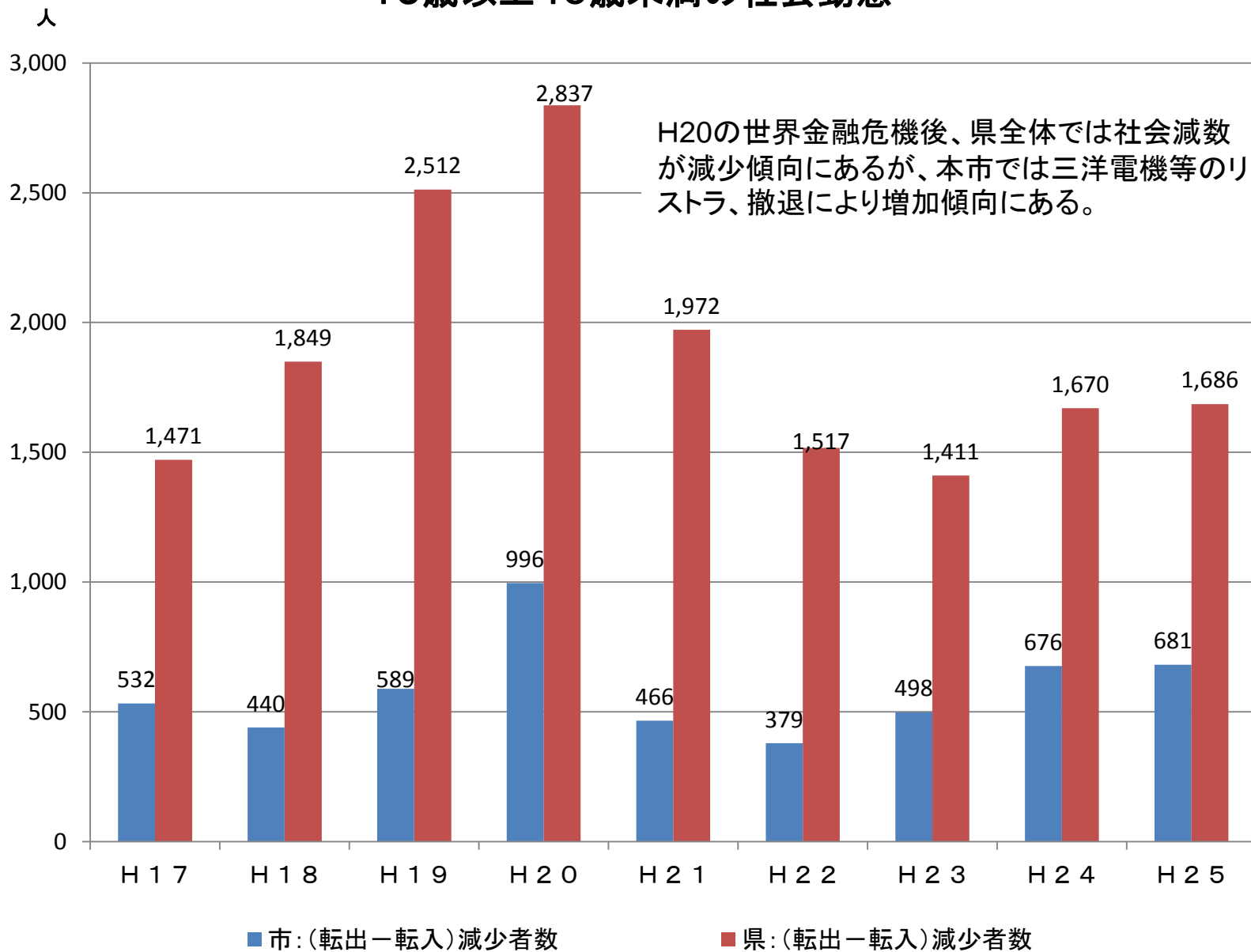
総じてどの地域でも合併時より人口減少している中、佐治・青谷地域の減少が著しい。

参照: 鳥取市住民基本台帳 (※日本人のみ)

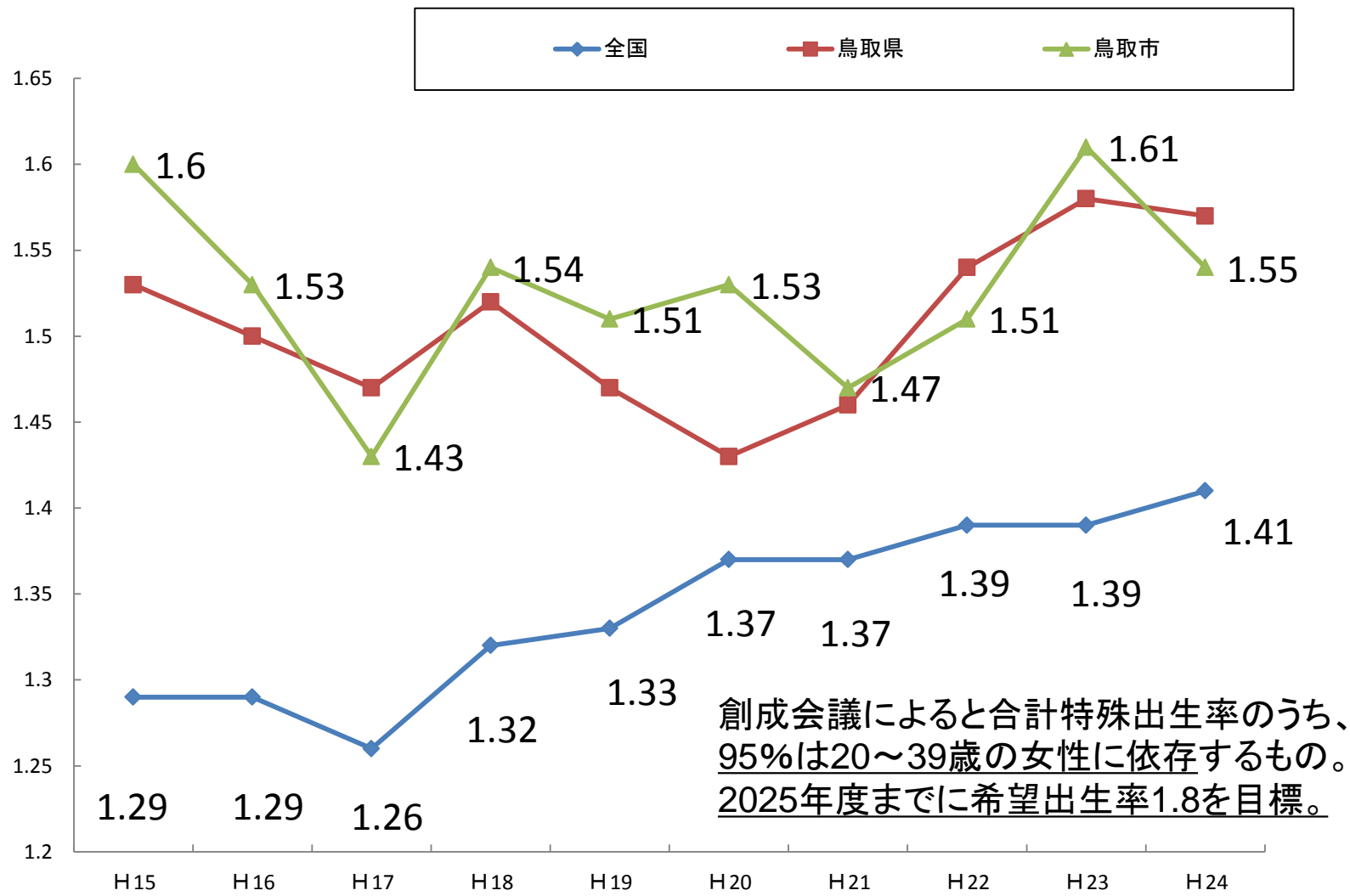
## 鳥取市の人口推移(地域別)

	H16.11	H17.11	H18.11	H19.11	H20.11	H21.11	H22.11	H23.11	H24.11	H25.11	H26.7
鳥取市	200,515	199,839	199,446	198,668	197,303	196,736	195,972	195,277	194,132	192,756	191,990
鳥取地域	150,599	150,416	150,479	150,156	149,415	149,426	149,106	149,077	148,504	147,783	147,503
国府地域	8,613	8,688	8,709	8,737	8,725	8,715	8,732	8,691	8,680	8,661	8,571
福部地域	3,475	3,481	3,411	3,368	3,338	3,266	3,263	3,224	3,172	3,100	3,087
河原地域	8,358	8,214	8,113	8,028	7,909	7,791	7,767	7,640	7,568	7,476	7,354
用瀬地域	4,246	4,163	4,110	4,058	3,964	3,941	3,892	3,831	3,771	3,716	3,707
佐治地域	2,827	2,749	2,683	2,604	2,530	2,500	2,420	2,364	2,290	2,240	2,201
気高地域	9,942	9,862	9,705	9,635	9,560	9,413	9,336	9,218	9,132	9,030	8,972
鹿野地域	4,383	4,337	4,417	4,416	4,331	4,298	4,243	4,189	4,122	4,045	3,983
青谷地域	8,072	7,929	7,819	7,666	7,531	7,386	7,213	7,043	6,893	6,705	6,612

## 15歳以上40歳未満の社会動態

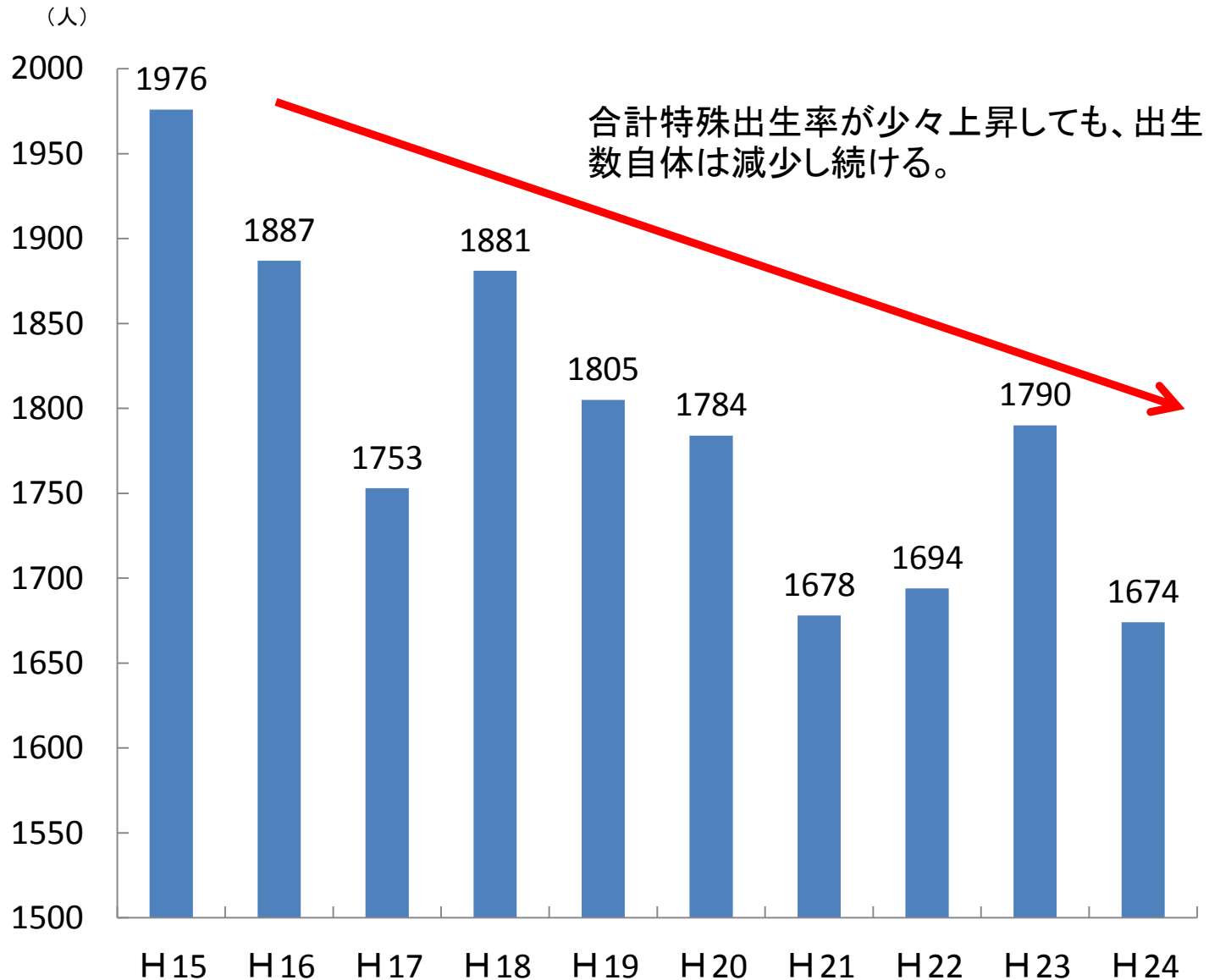


# 合計特殊出生率の年次推移

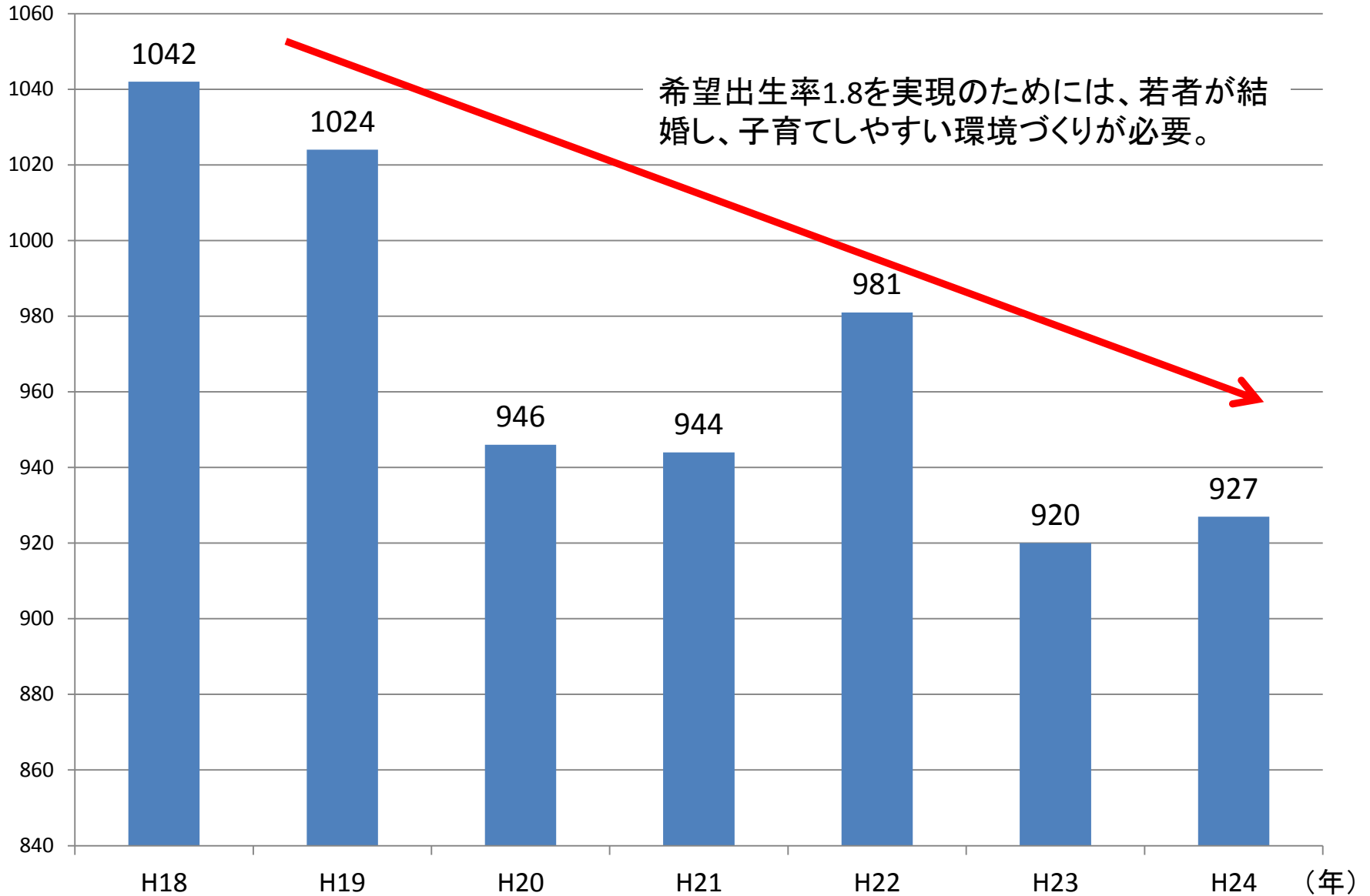




# 出生数の推移



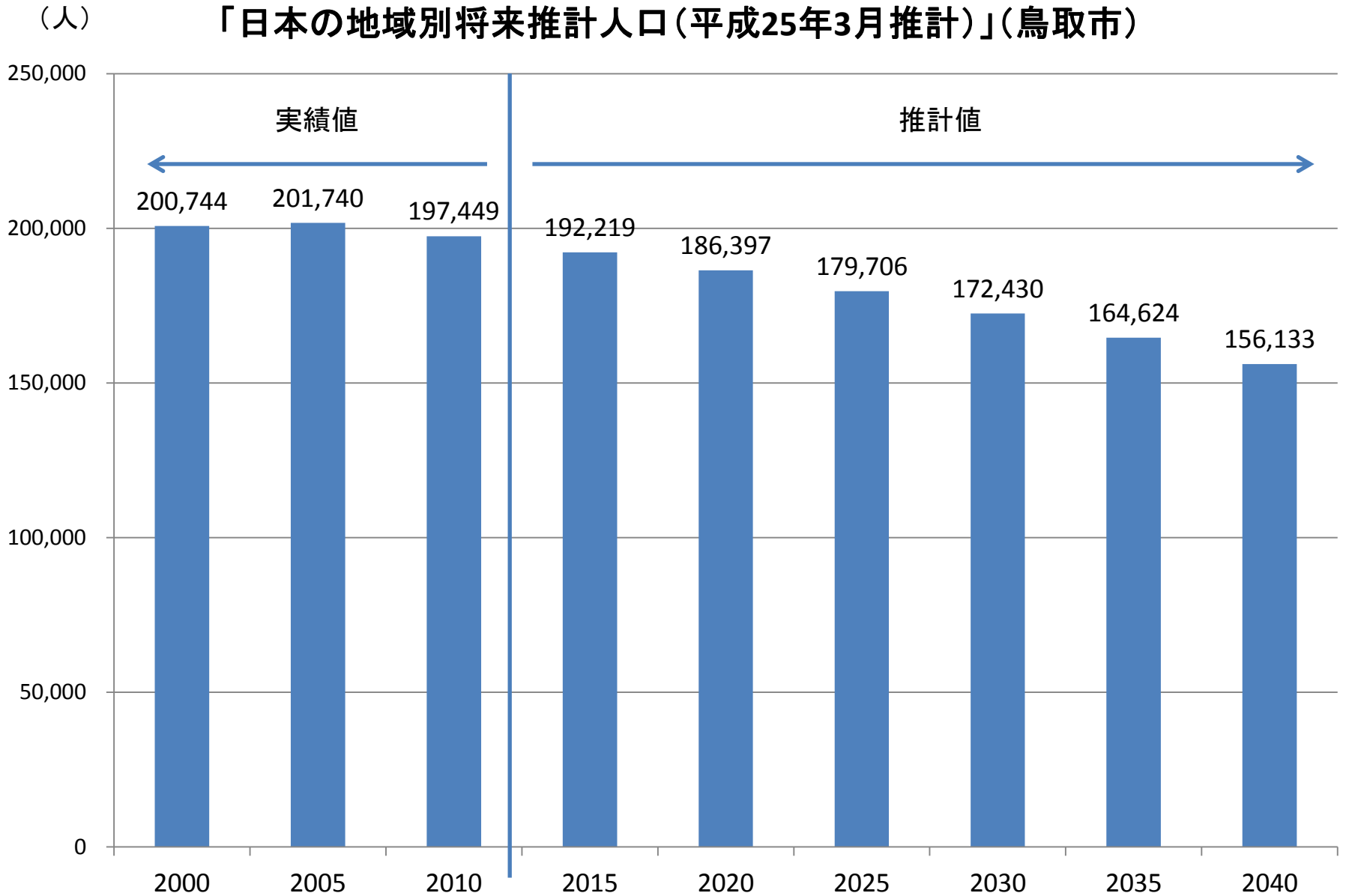
# 鳥取市の婚姻件数の推移



参照：鳥取県人口動態調査

# 国立社会保障・人口問題研究所

## 「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」(鳥取市)



## 日本創成会議

	2010 総人口	2040 推計総人口	2010 20-39女性人口	2040 推計20-39女性人口	若者女性人口 変化率
国立社会保障・ 人口問題研究 所推計(※1)	197,449	156,133	22,869	14,030	-38.7%
人口移動が収 束しない場合 (※2)	197,449	149,315	22,869	12,603	-44.9%

2010年から40年の間に「**20～39歳の女性人口**」が5割以下に減少する自治体が「**消滅可能性都市**」とされている。県内で該当しないのは4市と湯梨浜町と日吉津村。

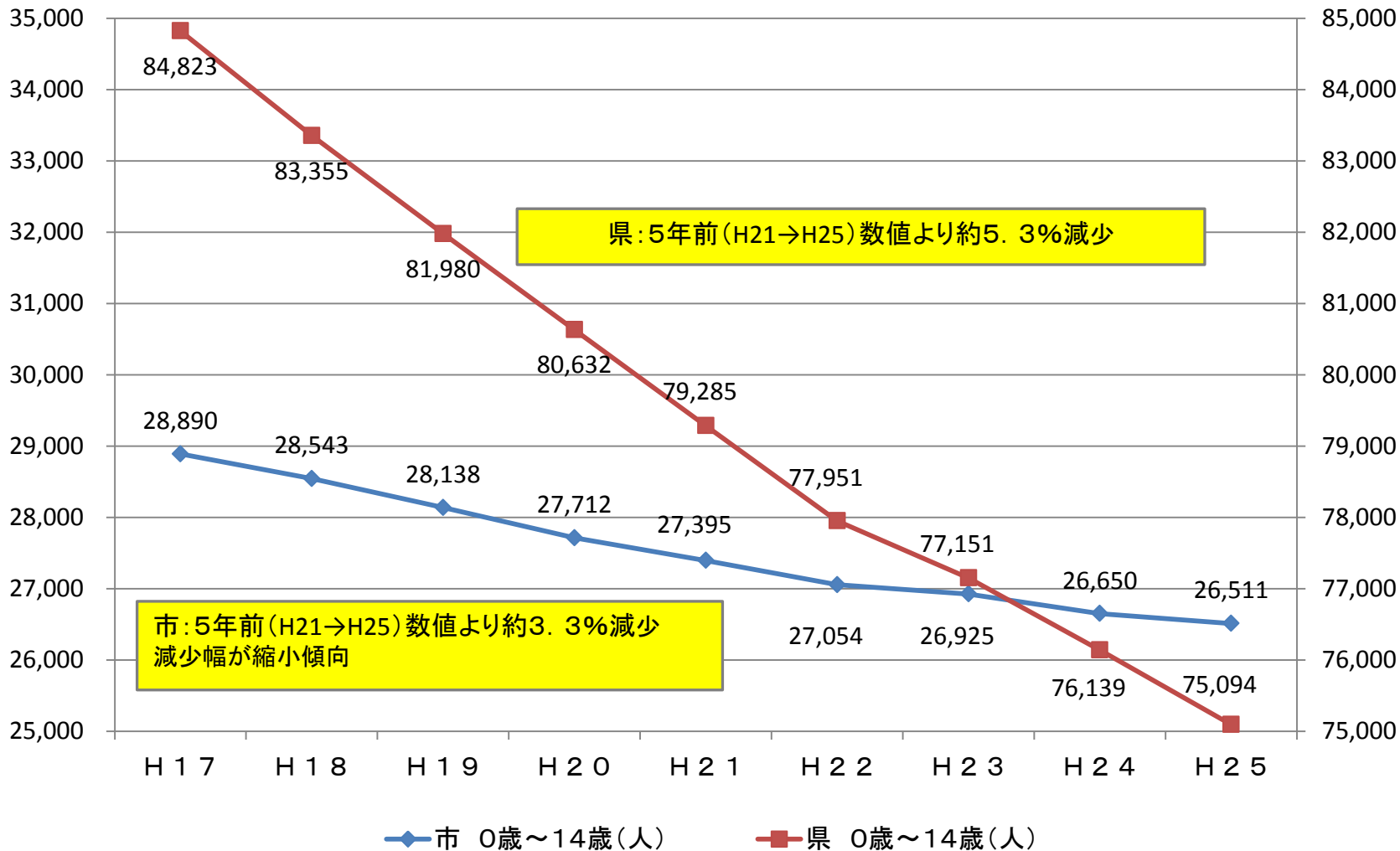
※1: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」においては、2010年の性別・年齢5歳階級人口(90歳以上まで)を基準に将来人口を5年ごとに推計。純移動率が2005～2010年の性別・年齢階級別の率が2020年にかけて概ね1/2程度に縮小すると仮定。

※2: 仮に今後も人口移動が収束しなかった場合の推計。社人研の推計における2010年から15年の間の人口移動の状況が概ねそのままの水準で続くという想定で算出したもの。

# 鳥取市の若者定住対策 成果の部分

- 0歳～15歳未満の人口推移
- 移住者数の推移

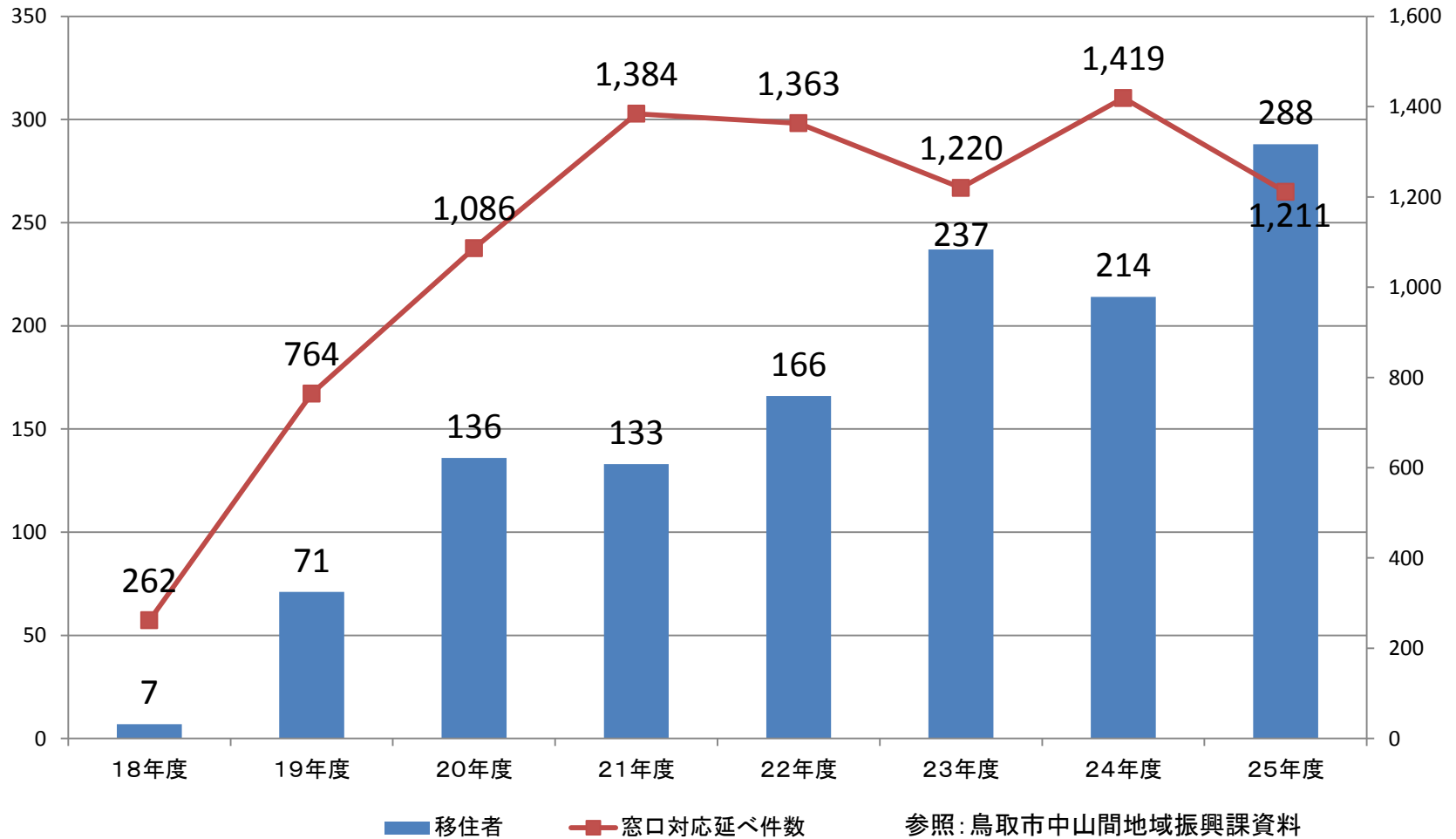
# 0歳～15歳未満の人口推移



平成18年以降1, 252名が移住

平成18年12月より「定住促進・UJIターン専任相談員」の設置

## 移住者数の推移



※東日本大震災被災地より83世帯201人が避難  
(うち、44世帯104人が鳥取市に移住)

# 鳥取市 定住自立圏形成協定の概要



中心市名	人口(人)	昼夜間人口比率
鳥取市	197,449	1.037

近隣市町村名	人口(人)	近隣市町村名	人口(人)
岩美町	12,362	若桜町	3,873
智頭町	7,718	八頭町	18,427
新温泉町	16,004	圏域合計	255,833

県境型・圏域重複型(豊岡市圏域)

※平成22年国勢調査

## ○鳥取市と近隣町との間の定住自立圏形成協定の概要

### (1) 生活機能の強化に係る政策分野

- ア 医療
  - 自治体病院の連携
  - 介護・医療系人材の育成、確保
- イ 産業振興
  - 圏域の観光・物産振興
  - 山陰海岸ジオパーク構想の推進
  - 鳥獣害対策の推進
- ウ 環境
  - 地球温暖化防止対策の実施
- エ 福祉
- オ 教育

### (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- ア 地域公共交通の整備
  - 利便性の高い地域公共交通の構築
  - 若桜鉄道の存続及び活性化
- イ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消
  - 圏域の特産品の育成支援及び物流・販売システムの構築
- ウ 地域内外の住民との交流・移住促進
  - 都市と農村との交流等による中山間地域振興対策の推進
- エ 道路等の交通インフラの整備
  - 高速道の整備
- オ 安心・安全のネットワーク強化
  - 圏域内の災害支援

### (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

- ア 宣言中心市等における人材の育成
  - 中山間地域振興に係る民間人材の育成
  - 合同職員研修会等の実施
  - 圏域内市町村の職員等の交流

※近隣市町村により、協定内容は異なることに留意。



# 中核市への移行

**鳥取市は平成30年4月1日の中核市移行を目指します**

中核市移行により

保健所設置をはじめ民生、保健衛生、環境保全等に関する事務が移譲

事務手続きの迅速化や効率化、きめ細やかなサービス提供など、住民サービスの向上につながる。

市としての知名度アップやイメージアップが図られる。

さらに

山陰東部圏域における  
・圏域全体の経済成長のけん引  
・高次都市機能の集積  
などの拠点性を高める取組推進

**地方中枢拠点都市への発展**

・企業誘致、交流人口の増加、人口流出の抑制などの効果が期待  
・山陰東部圏域全体の発展

# 地方中枢拠点都市

## 【総務省】

相当の人口規模と中核性を備える「地方中枢拠点都市」(三大都市圏を除く人口20万人以上の市)が、近隣市町村と分野を決めて「連携協約」を締結し、以下の役割ごとに具体的な取組を実施。2015年度の本格展開に向けてモデル事業に乗り出した。6月27日に9つのモデル地域を発表。

- ①圏域全体の経済成長のけん引
- ②高次の都市機能の集積
- ③圏域全体の生活関連機能サービスの向上